



31清清中 発 1102 号  
令和 2 年 3 月 5 日

## 清瀬市教育委員会 殿

学校名 清瀬市立 清瀬 中学校

校長名 小池 雄志郎 印

## 令 和 2 年 度 教 育 課 程

標記の件について、清瀬市立学校の管理運営に関する規則に基づき、下記のとおり届け出ます。

### 記

#### 1 教育目標

##### (1) 教育目標及び育成を図る資質・能力

###### 1 本校の教育目標

人間尊重を基本理念に、国際的視野にたち、平和を愛する社会人の形成をめざして、

- 正しい判断力と粘りづよい実践力をもった生徒を育てる
- 健やかな身体と豊かな情操をもった生徒を育てる
- 高い知性とたくましい創造力をもった生徒を育てる

これらの生徒像を具現するため、育成を目指す生徒の資質・能力をそれぞれ「前に踏み出す力」「チームで働く力」「考え方抜く力」（経済産業省「社会人基礎力」より）とし、令和2年度は「チームで働く力」の育成を重点に、全ての教育活動を通して実現を図る。特別支援教室において、生徒の特性に応じた配慮を行うとともに指導方法を工夫して自立活動の充実を図り、生徒の社会性を高める。

###### (2) 教育目標の達成及び資質・能力の育成を図るための基本方針

全ての教育活動において、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育み、主体的に学習に取り組む態度を養わせる。体験的な学習活動を主軸としたキャリア教育を要とし、「前に踏み出す力」「チームで働く力」「考え方抜く力」の三つの資質能力の育成を目指してカリキュラム・マネジメントを行う。その際、道徳教育や特別支援教育、体力向上に資する教育活動等、生徒の個性を生かし、保護者、地域など多様な人々と協働することを重視しながら実施する。学びの要素を「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」のそれぞれに整理し、特別支援教室あるいは日本語指導と連携しながら学力向上を目指す。

###### (3) 教育目標の達成及び資質・能力の育成を図るための特色ある教育活動

本校の特色ある教育のテーマを「社会の創り手を育むキャリア教育ーふるさと清瀬を背負って立つ！ー」とし、キャリア教育の充実を通して「社会人基礎力」を身に付けさせ、社会に貢献できる人材を育成する。命の教育やインクルーシブ教育など、これまで行ってきた「特色ある教育」を相互に関連付け、キャリア教育を要に体系化し実践することによって生徒一人一人の自己有用感や自己効力感を高める。地域や社会と連携した教育活動によって「社会人基礎力」（学校として育成を目指す生徒の資質能力）を身に付けさせるとともに、「社会人基礎力」の向上を通して持続可能な社会の創り手になろうとする意欲や態度を育む。

学年毎の取り組みテーマとしては次の通りである。

- 第1学年 「自分を知る！」
- 第2学年 「社会を知る！」
- 第3学年 「自分と社会との関わりを知る！」
- 全学年 「ふるさと清瀬を背負って立つ！」

## 2 指導の重点

### (1) 各教科、「特別の教科 道徳」、総合的な学習の時間、特別活動 ア 各教科

生徒一人一人に分かる喜びを味わわせながら学力を向上させる。そのために基礎的・基本的な内容を確実に身に付けさせ「考え方」を育成し、授業内における「対話的な学び」の効果的な設定によって「チームで働く力」を育成し、生徒の自己有用感の向上を通して「前に踏み出す力」を育成する。令和2年度は「チームで働く力」の育成に重点を置き、カリキュラム・マネジメントによって「対話的な学び」を体験的な学習活動と連動させる。数学科及び英語科の指導方法工夫改善加配教員を活用し習熟度別の授業において、「対話的な学び」を実践する。体力の向上について、調査結果等をもとに学習集団の構成や編制を工夫し、生徒が対話によって協働することのできる授業を展開する。

#### イ 「特別の教科 道徳」

生徒に人としての生き方の自覚を促し、道徳性を養わせるために、保護者、地域、ゲストティーチャーなど多様な人々との協働による学習活動を実施する。職場体験、ボランティア、自然体験、地域行事への参加など、体験的な学習活動の機会を充実させるとともに、要となる道徳科の授業においては、引き続き学習指導過程や発問内容を工夫して「考え、議論する道徳」を推進する。その際、道徳教育推進教師を中心に全教師が協力して道徳教育を展開する。また保護者、地域と連携した道徳授業地区公開講座の実施により、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。道徳の指導内容が、いじめの防止など生徒の日常生活に生かされるようにする。

#### ウ 総合的な学習の時間

学習の全体テーマを「ふるさと清瀬を背負って立つ！」とし、身の回りの環境や地域社会、福祉などについて考えることを通して、生徒の課題意識を高め、主体的に判断し課題を解決する能力や態度を育てる。キャリア教育の視点から体験的な学習活動を体系化し、自ら学び考える力を養わせるとともに、

「弁護士による出前授業」等を通して社会人としての責任感や自覚を養わせる。「赤ちゃんのチカラプロジェクト」や「認知症サポーター養成講座」等の実施、命の教育フォーラムへの参加など、自他の生命を尊重する心を育てるために「命の教育」を推進する。家庭・地域と連携して生徒の人権尊重の精神を育む。

#### エ 特別活動

学級活動や学校行事を通して集団の一員として自覚を高め、望ましい集団活動や協力する態度や思いやりの心を育てる。学校環境適応感尺度を活用し、より的確に人間関係を把握し望ましい集団づくりを行う。生徒会活動を通して自主自立の精神を育成し、地域と連携したボランティア活動を通して公共心や社会性を育む。運動会や音楽祭などの学校行事を通じて集団の一員としての規範意識を高め、互いに支え合う態度を育てる。特にいじめ防止については、平成27年度の清瀬市生徒会サミットで採択された「いじめ撲滅宣言」を基に生徒の主体的な活動を促し、全校を挙げて取り組む。

### (2) 特色ある教育活動

キャリア教育を要とし、様々な体験的な学習活動を通して、生徒一人一人が自己有用感や自己効力感を高め、「社会人基礎力」の向上を通して、持続可能な社会の創り手になろうとする意欲や態度を育む。(1) 命の教育(「赤ちゃんのチカラプロジェクト」「弁護士によるいじめ自殺防止出前授業」など)：学習した内容を深め、真摯に受け止めながら、よりよく生きる方法を考えることを通して、「考え方」を育成する。(2) インクルーシブ教育(「交流授業」「運動会」「音楽祭」「校外学習」など)：他者への关心や共感力を高めることを通して、「チームで働く力」を育成する。(3) 国際理解教育(「留学生が先生!」「ユネスコI I C B A研修」「J I C A出前授業」など)：外国の生活や文化について正しく理解することを通して、「考え方」を育成する。ボランティア・マインドを醸成することを通して、「前に踏み出す力」を育成する。

第3表

学校名 清瀬市立 清瀬 中学校

### (3) 生活指導・進路指導

## ア 生活指導

学校環境適応感尺度を活用し、生徒の心情を理解・尊重し、より的確に人間関係を把握し望ましい集団づくりを行う。保護者・地域と連携したボランティア活動や「あいさつプラス一言運動」等、心の触れ合いを大切にした指導を行い、また組織的にいじめの早期発見・早期対応を行う。

1 進路指導

自己の将来に対する目的意識を育て、生涯にわたって学習を継続しようとする意欲や、自己の能力や個性を生かして進路を主体的に選択する能力を育てる。令和2年度は「人間関係形成・社会形成能力」の育成に重点を置き、「チームで働く力」の育成を図る。そのために進路情報の収集や活用に係る体験的な学習（職場体験・上級学校訪問等）を保護者、地域と連携して実施する。

#### (4) 特別支援教育

## ア 学校全体としての指導

清瀬市特別支援教育推進計画（第四次実施計画）に基づき、特別な支援を必要とする生徒の情報を特別支援学級と通常学級の別なく共有し、養護教諭やSCを含めた教育相談及び校内委員会を組織的に行う。また特支C0の複数配置及び就学相談員との協働により、保護者の思いを受け止めた教育相談を推進する。

## イ 特別支援教室における指導及び配慮事項

対象児童・生徒の障害の状態等の的確な把握に基づき、通常の学級での状況や必要となる特別の指導の時間等を検討し、障害の状態に応じて各教科の内容を取り扱いながら自立活動を行う。開室日以外の日の特別支援教室専門員や巡回時の臨床発達心理士の存在感を高め、特別支援教室教員と在籍学級担任との面談や当該生徒保護者との面談を定期的に実施し、効果的な指導を行う。入室退室判定に当たっては、特別支援教育コーディネーターを要とした校内委員会の機能を十分に發揮させ、情報の整理活用に努める。

### 3 学年別授業日数及び授業時数の配当

### (1) 年間授業日数配当表

第4表

学校名 清瀬市立 清瀬 中学校

(2) 各教科、道徳の時間、総合的な学習の時間、特別活動の年間授業時数配当表  
(50分を1単位時間とする)

第5表の1

## 4 学校行事等

学校名

清瀬市立 清瀬

中学校

	4		5		6		7		8		9		
	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	
1 水		金	開校記念日 部活動保護者会	月		水		㊁		火	命の週間始、給食始、避難訓練		1
2 木	アレルギー対応研修	㊁		火		木	都学力調査(2)	㊁		水			2
3 金	(春季休業日終)	㊁	憲法記念日	水		金		月		木	修学旅行(3)始		3
4 ㊁		(月)みどりの日	木		㊁	保護者会(全)	火		金	命の週間終			4
5 ㊁		(火)こどもの日	金		㊁		水		㊁	修学旅行(3)終			5
6 月		㊁休日	㊁		月	安全指導	木		㊁				6
7 火	1学期始業式	木	㊁		火		金		月				7
8 水	入学式	金		月	安全指導	水		㊁	オリ・パラ観戦	火			8
9 木	給食始、体力テス ト始、避難訓練	㊁		火		木		㊁		水			9
10 金		㊁		水		金	校外学習(2)	月	山の日	木			10
11 ㊁		月		木		㊁		火		金			11
12 ㊁		火		金	避難訓練	㊁		水		㊁			12
13 月		水	㊁		月	避難訓練 教育委員会訪問	木		㊁				13
14 火	対面式	木	中間考查始、避難訓 練、教科書調査部会	㊁		火		金		月	安全指導 生徒会役員選挙		14
15 水	市教育研究会	金	中間考查終	月		水	清瀬スポーツの日 オリ・パラ活動	㊁		火			15
16 木	全国学力調査(3)	㊁	安全指導 セーフティ教室	火		木	給食終 大掃除	㊁		水			16
17 金		㊁		水		金	1学期修業式	月		木	中間考查始		17
18 ㊁		月	生徒総会 教科書調査部会	木		㊁		火		金	中間考查終		18
19 ㊁		火		金	体力テスト終	㊁		水		㊁			19
20 月	安全指導 保護者会(全)	水		㊁		月	夏季休業日始 補充教室始	木		㊁			20
21 火		木		㊁		火		金		㊁	敬老の日		21
22 水	小中連絡協議会	金		月		水		㊁		㊁	秋分の日		22
23 木	市学力調査(1)	㊁		火	期末考查始	㊁	海の日	㊁		水			23
24 金		㊁		水		金	スポーツの日	月		木			24
25 ㊁		月		木	期末考查終	㊁		火		金			25
26 ㊁		火		金		㊁		水		㊁			26
27 月		水	運動会予行練習	㊁		月		木		㊁			27
28 火	離任式	木		㊁		火		金	夏季休業日終 補充教室終	月			28
29 ㊁	昭和の日	金		月		水		㊁		火			29
30 木		㊁運動会	火		木		㊁		水				30
31		㊁		㊁		金		月	2学期始業式	㊁			31

第5表の2

	学校名		清瀬市立		清瀬		中学校						
	10		11		12		1		2		3		
	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	
1 木	都民の日	(日)			火		金	元日	月	安全指導	月		1
2 金		月	三者面談(3)始		水		(土)		火	避難訓練	火		2
3 (土)	市政50周年記念式典 音楽祭リハーサル	(火)	文化の日	木	三者面談(全)始	(日)			水		水		3
4 (日)		水		金		月			木		木		4
5 月	音楽祭	木		(土)		火		金		金			5
6 火		金		(日)		水	冬季休業日終	(土)		(土)	校内作品展始		6
7 水		(土)	月			木	3学期始業式 避難訓練	(日)		(日)			7
8 木		(日)		火		金	給食始	月		月	校内作品展終		8
9 金		月	安全指導	水		(土)			火		火		9
10 (土)		火	三者面談(3)終	木	三者面談(全)終	(日)			水		水		10
11 (日)		水		金		(日)	成人の日	(木)	建国記念の日	木	安全指導		11
12 月	安全指導	木		(土)		火		金		金			12
13 火	避難訓練	金		(日)		水		(土)	命の教育フォーラム	(土)			13
14 水		(土)	月		木		(日)		(日)		(日)		14
15 木	清瀬教育の日始 道徳公開	(日)		火		金		月		月	避難訓練		15
16 金		月		水		(土)	授業公開	火		火			16
17 (土)	清瀬教育の日終	火	期末考査始	木		(日)		水		水			17
18 (日)		水		金	市音楽鑑賞教室(2)	月	安全指導	木		木			18
19 月		木	期末考査終	(土)		火		金		金			19
20 火		金		(日)		水		(土)		(土)	春分の日		20
21 水		(土)	月	避難訓練	木	移動教室(2)始	(日)		(日)		(日)		21
22 木		(日)		火		金		月		月	給食終		22
23 金		(月)	勤労感謝の日	水		(土)	移動教室(2)終	(火)	天皇誕生日	火			23
24 (土)		火		木	給食終 大掃除	(日)		水	学年末考査始	水	大掃除		24
25 (日)		水		金	2学期修業式 安全指導	月		木		木	修了式		25
26 月		木	避難訓練	(土)	冬季休業日始	火		金	学年末考査終	金	春季休業日始		26
27 火		金		(日)		水		(土)		(土)			27
28 水	職場体験 (2) 始	(土)	月		木		(日)		(日)		(日)		28
29 木		(日)		火		金				月			29
30 金	職場体験 (2) 終	月		水		(土)				火			30
31 (土)				木		(日)				水			31